

令和3年「春の農作業安全確認運動推進会議」 報告資料

2021年2月17日
ヤンマーアグリ株式会社

ヤンマーアグリ (株) Page: 0

取組みの目的、実施事項

目的

安全啓蒙を通じ、お客様の安全への意識を高め、
より安全性の高い商品と提案で安全農業を支援する

今回のキャンペーンではお客様への安全啓蒙を通じ、農業機械メーカーとしての社会責任を果たすとともに、お客様との接点強化を図ることを目的とする。お客様にこれからも安心して農作業を続けていただくために、しっかりと安全啓蒙・最新機種 of 安全性能をお伝えし、より安全性の高い機械への更新を推進する。

【2020年度実施事項】

- ①安全作業の啓蒙、注意喚起（安全フレーム・シートベルト）
- ②お客さま所有機の安全確認実施
- ③農作業安全講習会、セルフケア研修の実施
- ④無料簡易診断後「点検整備提案or安全フレーム付トラクタへの買い替え推進」「下取したものは全数スクラップ処理」

2020年度 農作業事故に対する取組みの進捗について

- ① 安全作業の啓蒙、注意喚起(安全フレーム・シートベルト)の展開
- ② お客さま所有機の安全確認実施

2020年5月：安全フレーム未装着トラクタ所有客**45,000軒**に安全啓蒙DM発送
 5月～11月：DM発送先全戸に訪問の上、安全啓蒙活動を実施（100%完）

点検整備及びスクラップ実績（12月末現在）

- ・整備台数：5,600台（内 点検整備500台、修理5,100台）
- ・スクラップ台数：400台
- ・安全啓蒙ステッカーを訪問時10万枚配布、貼付け依頼実施
- ・公道走行対応用キット（反射ラベルキット等）販売実績：16,300台分

上記台数の点検整備や機械の更新などがあった。

- ③ 農作業安全講習会、セルフケア研修の実施（4-12月度実績）

実施回数			受講者数		
2019年	2020年	前年比	2019年	2020年	前年比
370	20	5.4%	13,500	400	3.0%

コロナ禍で講習依頼減、展示会の開催もなく十分に展開できていない。

2021年度取組み

◆ ホームページを活用した農作業安全の啓蒙活動

作業機付きトラクターの道路走行について専用サイト設置

- 2021年度取組み：けん引作業機について下記を追加予定

- ・必要な対応早わかりシステム
- ・道路走行に関するガイドブック

※2019年10月から道路走行に必要な対応を掲載した専用サイトを設置
 訪問ユーザー数：68,000名

オンライン展示会を開催し、農作業安全コーナーを設置

- 2021年度取組み：オンライン展示会を継続開催

- ・農作業安全専用サイト開設（4月～）
 訪問ユーザー目標：10,000名
- ・農作業時期前にSNSで啓蒙活動実施

※第一弾：2020年7月1日～9月13日
 第二弾：2020年10月14日～2021年3月31日
 訪問ユーザー数：1月末時点 5,000名（農作業安全コーナー）



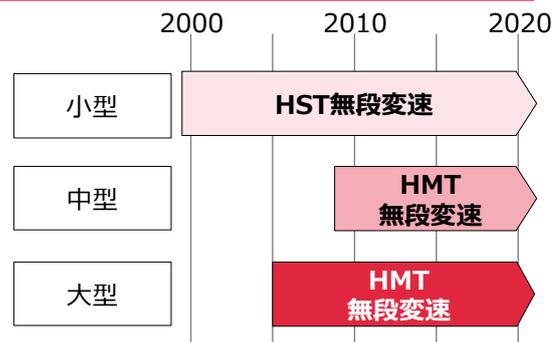
2021年度の取組み

◆ 無段変速トラクタの安全性アピール活動



ブレーキを踏むだけで停止

クラッチ操作は不要



操作に慣れていないユーザーが多い、小型トラクタから、乗用車感覚で操作できる安全性、取扱い性に優れた無段変速トラクタを商品化し、ラインナップを充実をさせてきた

■ 2021年度取組み：

- 無段変速トラクタの安全性をWebサイトで発信、顧客訪問で安全性アピール
 - 坂道では、ブレーキ操作のみで停止でき、発進時はブレーキを解除するだけでずり下がらず、スムーズにゆっくり発進できる（クラッチ操作は不要）
 - 超低速での畔越え、圃場への出入りができる
- 特に高齢ユーザーに対して、無段変速トラクタを推進
- 継続して、安全啓蒙ステッカーの貼付け推進

